

様式③-1

平成25年度 当初予算 公共事業評価システム 個別サマリーシート(継続事業)：事業地区・箇所別概要(1)

1 事業の基本データ

①計画事業名	事業CODE	事業名	地区・箇所・路線名	
		道路改築事業	国道167号(鶴方磯部BP)	
②事業担当課	課CODE	担当課	担当グループ	電話番号
	170080	道路建設課	道路建設グループ	059-224-2630
③事業施工場所	CODE	地域(市部・郡部/一般・準過疎・過疎)	市町字名	
	60	伊勢志摩 郡部 一般	志摩市 阿児町鶴方～磯部町六川	
④事務事業名	国補道路改築事業(高規格道路)			
⑤基本事業名	道路ネットワークの形成			
⑥公共事業評価システムにおける分野名	交通利便性の向上			

2 事業の概要

事業の概要				
延長	L=8150m		事業採択	1986年度
幅員	W=25m		事業着工	1986年度
トンネル	L=413m		事業完了	2015年度
橋梁	N=2橋		供用開始	2016年度
跨道橋	N=1橋		全体計画事業費(億円)	133.460
			全体計画工期(年数)	30年
事業の目的				
当該路線は、国道260号を起点として阿児町・磯部町の市街部の幅員狭小、交通渋滞を解消するために計画されたバイパス道路であり、志摩地域の幹線道路であるとともに志摩地区広域連携の救急医療、広域消防などにおける核となる路線でもあり、早急に完成を目指すものである。				

3 事業計画の進捗状況

評価実施年度	平成24年度	前回評価		
評価結果 (優先度判定の結果)	I	特記事項		
事業進捗率	2011年度までの事業進捗率 86.6%	2012年度完了までの事業進捗率	92.1%	実施済み総事業費 (億円)
事業進捗率の算定式 [進捗率=実施済み総事業費/計画事業費×100]				122.922
道路工	L=4210	トンネル	L=413m	
橋梁工	N=3橋			

4 公共事業の再評価実施の必要性

下記2基準に基づく今年度の再評価の必要性 (該当する項目の前に○印)	<input type="radio"/>	必要である
	<input type="radio"/>	必要でない
1. 三重県公共事業再評価実施要綱による対象事業判定 (該当する項目にチェックする)		
<input type="checkbox"/>	①事業採択後5年間を経過した時点で未着工の事業	
<input type="checkbox"/>	②事業採択後一定期間(5～10年)を経過した時点で継続中の事業	
<input type="checkbox"/>	③再評価実施後一定期間が経過している事業	
<input type="checkbox"/>	④社会経済状況の急激な変化等により再評価を実施する必要性が生じた事業	
2. 公共事業の見直し基準による対象事業判定 (該当する項目にチェックする)		
<input type="checkbox"/>	①社会経済情勢の変化により、住民ニーズ、事業の主目的が喪失したもの及び事業効果が著しく低下した事業 □事業の主な目的を喪失した事業 □需要量の大幅な減少や停滞、費用の大幅な増加等により、計画の必要性や効果について合理的な説明が困難となった事業	
<input type="checkbox"/>	②代替案検討の結果、代替案のほうが有利な事業 ・目的達成のため他の代替的手段の方が効率的・効果的な事業	
<input type="checkbox"/>	③事業採択から5年以上経過して、下記の理由等から事業進捗を図れない事業 □用地買収に対する反対等により、事業進捗が3年以上停滞しており、今後解決が見込めない事業 □主体となる関連他事業の事業計画の進捗が見込まれないため、当該事業の進捗が3年以上停滞している事業 (ただし、今後2年以内に関連他事業が伸展する場合はこの限りでないものとする)	

5 公共事業評価審査委員会の結果

再評価審査の結果 (該当する項目の前に○印)	<input type="checkbox"/>	継続
	<input type="checkbox"/>	中止
再評価審査の結果概要		